

平成 31 (令和元) 年度

事業報告書

(平成 31 年 4 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日)

公益財団法人盛岡観光コンベンション協会

法人組織の運営

1 理事会及び評議員会の決議事項等

(1) 理事会

第1回理事会

- ・日時 令和元年5月21日午後3時25分
- ・場所 プラザおでって3階大会議室
- ・報告 第1回代表理事の職務執行状況報告について
第1回業務執行理事の業務執行状況報告について
- ・議事 議案第1号 平成30年度事業報告及び収支決算の承認について
議案第2号 評議員の補欠選任案について
議案第3号 任期満了に伴う理事の選任案について
議案第4号 事業年度経過後の行政庁(岩手県)への提出書類について
議案第5号 定時評議員会の招集について

第2回理事会(令和元年6月14日書面決議)

- ・提案事項
議案第1号 理事長の選定について
議案第2号 専務理事の選定について
議案第3号 事務局長の選任について

第3回理事会(令和元年7月5日書面決議)

- ・提案事項
議案第1号 評議員の補欠選任案について
議案第2号 理事の補欠選任案について
議案第3号 決議の省略の方法による評議員会の議題(決議の目的である事項)について

第4回理事会(令和元年7月19日書面決議)

- ・提案事項
議案第1号 理事の補欠選任案について
議案第2号 決議の省略の方法による評議員会の議題(決議の目的である事項)について

第5回理事会

- ・日時 令和2年3月23日午後3時00分
- ・場所 プラザおでって3階大会議室
- ・報告 平成31(令和元)年度第2回代表理事の職務執行状況報告について
平成31(令和元)年度第2回業務執行理事の業務執行状況報告について
- ・議事 議案第1号 令和2年度事業計画及び当初予算について

(2) 評議員会

定時評議員会

- ・日時 令和元年6月13日午後3時30分
- ・場所 プラザおでって3階大会議室
- ・議事 議案第1号 平成30年度事業報告及び収支決算の承認について

- 議案第 2 号 評議員の補欠選任について
 議案第 3 号 任期満了に伴う理事の選任について
 第 2 回評議員会(令和元年 7 月 12 日書面決議)
 提案事項
 議案第 1 号 評議員の補欠選任について
 議案第 2 号 理事の補欠選任について
 第 3 回評議員会(令和元年 7 月 26 日書面決議)
 提案事項
 議案第 1 号 理事の補欠選任について

2 役員等

(1) 理事及び監事

理事及び監事の異動は次のとおりである。(令和元年 6 月 13 日理事改選)
 (平成 29 年 6 月 12 日監事改選)

役職名	氏名	就任年月日	辞任年月日	団体名・役職名
理事長	谷 村 邦 久	R1. 6. 13		盛岡商工会議所会頭
専務理事	小 原 俊 彦	R1. 6. 13		公益財団法人盛岡観光コンベンション協会
理事	朝 岡 正 貴	R1. 7. 26		東日本旅客鉄道株式会社盛岡支社営業部長
〃	有 賀 義 信	R1. 6. 13		株式会社 JTB 盛岡支店支店長
〃	太田代 洋一郎	R1. 6. 13		岩手県旅館ホテル生活衛生同業組合盛岡支部長
〃	作 山 充	R1. 7. 12		株式会社岩手日報社取締役広告事業局長
〃	瀬 川 光 夫	R1. 6. 13		株式会社北日本銀行常務取締役
〃	戸 田 敦	R1. 6. 13		小岩井農牧株式会社観光部長
〃	間 瀬 信 康	R1. 6. 13		株式会社瑞光代表取締役
〃	山 口 聡	R1. 7. 12		公益社団法人岩手県バス協会副会長
監事	藤 澤 透	H30. 8. 17		盛岡信用金庫常務理事
〃	宮 田 俊 平	H29. 7. 26		株式会社東北銀行常勤監査役
退任理事	伊 壺 時 雄	H29. 6. 12	R1. 6. 27	公益社団法人岩手県バス協会前会長
〃	岩 渕 真 幸	H30. 8. 17	R1. 6. 27	株式会社岩手日報社顧問
〃	熊 澤 道 彦	H29. 6. 12	R1. 6. 13	小岩井農牧株式会社常勤顧問
〃	小 崎 博 子	H29. 7. 26	R1. 7. 12	東日本旅客鉄道株式会社盛岡支社前営業部長
〃	佐 藤 達 也	H29. 12. 22	R1. 6. 13	株式会社北日本銀行専務取締役

理事の任期：令和元年 6 月 13 日～令和 3 年度定時評議員会(令和 3 年 6 月)

監事の任期：平成 29 年 6 月 12 日～令和 3 年度定時評議員会(令和 3 年 6 月)

(2) 評議員

評議員の異動は次のとおりである。(平成 29 年 6 月 12 日評議員改選)

役職名	氏名	就任年月日	辞任年月日	団体名・役職名
評議員	石 川 健 正	R1. 7. 12		株式会社岩手銀行常務取締役
〃	大 野 尚 彦	H29. 6. 12		一般社団法人盛岡地区タクシー協会理事長
〃	岡 定 寛	H29. 6. 12		株式会社近畿日本ツーリスト東北盛岡支店支店長

〃	川村宗生	H29.6.12		株式会社川徳代表取締役社長
〃	菊池孝	R1.6.13		公益財団法人岩手県観光協会 専務理事兼事務局長
〃	佐々木東	H30.6.21		公益財団法人盛岡市文化振興事 業団専務理事兼事務局長
〃	畑山篤	H30.8.17		株式会社テレビ岩手取締役
〃	平井滋	H29.6.12		岩手県酒造組合理事
〃	村上振一郎	H30.6.21		盛岡ホテル協議会会長
〃	吉田莞爾	H29.6.12		盛岡市商店街連合会会長
退任評議員	菊地美貴男	H29.6.12	R1.6.27	株式会社岩手銀行前常務取締役
〃	高橋勉	H30.6.21	R1.6.13	公益財団法人岩手県観光協会 前専務理事兼事務局長

任期：平成29年6月12日～令和3年度定時評議員会（令和3年6月）

3 監査

令和元年5月16日に平成30年度事業報告及び収支決算について、監事による監査が行われ、その結果、適正である旨認められた。

事業概要

公 1：観光情報の発信及び国内外観光客の誘致促進並びに受入体制の整備など観光振興に関する事業

1 広報宣伝事業

(1) 広告宣伝事業

新聞特集広告等にて祭りイベントの広報を行った。

- ・「チャグチャグ馬コ特集広告」(6月6日付 岩手日報)
- ・「北東北3県観光企画広告」(7月12日付 岩手日報)
- ・「夏だ おでかけガイド」(8月1日号 岩手日報ぽらん)
- ・「岩手県 TOPICS」(9月17日号 函ラク)
- ・「いくぜ冬のごほうび 冬の東北スペシャル」(2019.12-2020.3月号 KNT)

(2) インターネット活用事業

- ・協会ホームページへの新着情報，各観光事業のバナー掲載，コンベンション情報をはじめ，プラザおでって，もりおか啄木・賢治青春館，もりおか歴史文化館の各事業，及び賛助会員情報等について随時更新した。
- ・公式ツイッター，公式フェイスブックで，随時，観光文化イベント情報を発信した。

インターネット 総アクセス数(訪問回数)	平成 31 (令和元) 年度			平成 30 年度	平成 29 年度	平成 28 年度
	実績	前年度比較増減		実績	実績	実績
協会公式ウェブサイト hellomorioka.jp (件)	158,774	▲33,254	▲17.3%	192,028	228,185	178,912

2 観光案内事業

(1) 観光案内施設整備事業

- ・岩山スカイハイツを活用して観光案内写真や市内鳥瞰図等を展示し，岩山自然公園地区を訪れる観光客に市内周遊の観光宣伝に努めた。

項 目	平成 31 (令和元) 年度			平成 30 年度
	実績	前年度比較増減		実績
展望デッキ利用者数 (人)	43,325	▲1,331	▲3.0%	44,656

(2) 観光ボランティア事業

- ・盛岡ふるさとガイド(観光ボランティアガイド)を活用し，修学旅行生及び観光客等に盛岡の街の魅力を紹介した。

項 目	平成 31 (令和元) 年度			平成 30 年度	平成 29 年度
	実績	前年度比較増減		実績	実績
ガイド案内件数 (件)	102	▲45	▲30.6%	147	147
案内者数 (人)	2,107	▲474	▲18.4%	2,581	2,558
ガイド登録者数 (人)	43	0	0 %	43	46

3 観光客誘致促進事業

(1) 観光客誘致キャンペーン事業

- ・令和元年 6 月 1 日（土）～2 日（日）に開催された「東北絆まつり 2019 福島（総来場者数 31 万人）」に、盛岡さんさ踊り振興協議会会員 84 名とともに参加し、沿道の観衆に盛岡の魅力を PR した。
- ・岩手県観光協会等が実施する観光客誘致説明会等において、パンフレット等を提供し、観光 PR を行うとともに、マスコミへ情報提供等の協力と支援を行った。

(2) 教育旅行誘致事業

- ・盛岡及び広域への修学旅行生誘致のため、岩手教育旅行誘致説明会、観光客誘致説明会に参加した。（8 月 7 日～10 日函館・札幌市、9 月 11 日～12 日東京都、11 月 13 日～15 日名古屋・大阪市）
- ・修学旅行誘致を継続して推進するため、函館及び札幌市、東京都内、名古屋及び大阪市の旅行会社への訪問を行うほか、観光案内所、観光・商業施設の視察を行った。東京都、名古屋・大阪市では県、市の事務所への訪問も行った。（視察訪問：札幌市 8 箇所、函館市 4 箇所、東京都 6 箇所、名古屋市 3 箇所、大阪市 6 箇所）
- ・盛岡市内を訪れた修学旅行生等に「さんさ踊り体験学習」を実施し、郷土芸能の魅力を伝えるとともに盛岡への再訪を呼びかけた。

項 目	平成 31（令和元）年度			平成 30 年度	平成 29 年度
	実績	前年度比較増減		実績	実績
件数（件）	5	1	25%	4	2
参加者（人）	187	▲216	▲53.6%	403	143

- ・岩手県観光協会教育旅行誘致宣伝部会総会・セミナー（4/18 マリオス）
- ・登別市立西陵中学校企業訪問受け入れ対応（5/15 プラザおでって、同中学校主催）
- ・豆本づくり体験学習（5/22、プラザおでって、弘前市立第二中学校第 2 学年）
- ・盛岡いいね！見つけ隊（5/28, 30, プラザおでって、盛岡市立緑ヶ丘小学校第 4 学年）
- ・関東地区公立中修学旅行東北方面連合体出迎（6/5 盛岡駅、岩手県観光協会主催）
- ・フィールドインタビュー（7/4 プラザおでって、盛岡市立土淵中学校第 1 学年）
- ・下小路もの知り探検隊（10/30 プラザおでって、盛岡市立下小路中学校第 1 学年）

(3) 外国人観光客誘致受入事業

- ・観光文化情報プラザ（おでって 2 階）及びいわて・盛岡広域観光センター（盛岡駅構内南口）にて、外国人観光客の Wi-Fi（無料公衆無線 LAN 環境）ニーズに応える光ステーション接続システムを継続設置し観光情報を提供した。
- ・盛岡市内を訪れるインバウンド旅行者に「さんさ踊り体験学習」を実施し、その魅力を伝えるとともに盛岡への再訪を呼びかけた。

項 目	平成 31（令和元）年度			平成 30 年度	平成 29 年度
	実績	前年度比較増減		実績	実績
件数（件）	1	0	0%	1	0
参加者（人）	3	▲17	▲85.0%	20	0

- ・11 月 22 日から 11 月 26 日にはこれまで山車行事を通じて交流を続けてきた台湾花蓮市を訪問し、盛岡市・花蓮市友好都市提携調印式及び太平洋温泉花車嘉年祭パレードに参加した。

(4) その他観光客誘致促進事業

ア 冬のイベント振興事業

- ・ もりおか雪あかり実行委員会等と連携し冬季イベントを活用した誘客事業を展開した。(もりおか雪あかり 2月6日～8日)

もりおか雪あかり

項 目	平成 31 (令和元) 年度			平成 30 年度	平成 29 年度
	実績	前年度比較増減		実績	実績
メイン会場来場者 約 (人)	25,000	6,000	31.6%	19,000	35,000
メイン会場雪あかり 設置数 約 (個)	15,000	0	0%	15,000	18,000
市内会場数 (箇所)	12	0	0%	12	10

イ スキー客の誘客事業

- ・ スキー客の誘客を図るため、岩手県、いわてウィンターリゾート協議会と連携し誘客活動を行った。

ウ その他観光振興事業

- ・ 「盛岡・矢巾・紫波広域観光推進協議会」、「盛岡・八幡平広域観光推進協議会」、「ほたるを守る市民の会」及び「ゆかたのまち盛岡推進事業実行委員会」等と連携し誘客活動を展開した。また、盛岡らしい伝統文化をPRし観光振興を図るため「盛岡芸妓お座敷体験講座」を5月・6月・8月・11月の第4土曜日の計4回実施した。(参加者は延べ92人)

4 まつり行事振興事業

(1) まつり行事振興事業

各種まつり、イベントに支援助成を行うとともに行事の宣伝普及に努めた。

盛岡さんさ踊りは、実行委員会構成団体として、また、伝統さんさ団体「盛岡さんさ踊り振興協議会」事務局として運営に携わった。また、当協会が事務局である山車運行委員会においては、一般市民に参加者を募り運行し、市内小学生をはじめ台湾花蓮訪日団や台北からのツアー客なども八幡下りや大絵巻パレードに参加し、伝統文化の継承と街の賑わいに貢献した。山車は盛岡駅前に加え新たに盛岡市産業まつりとタイアップし川徳デパート前に乗り入れ、市民及び観光客等に伝統ある盛岡山車をPRした。

山車運行参加者

項 目	平成 31 (令和元) 年度			平成 30 年度	平成 29 年度
	実績	前年度比較増減		実績	実績
参加者 (人)	652	41	6.7%	611	411

主なまつり行事の開催状況

No.	行 事 名	時 期	場 所	内 容
1	第 31 回 大盛岡神輿祭り	6 月 16 日	大通周辺	第 31 回大盛岡神輿祭りを後援した。 【参加】 大人神輿 7 基 子供神輿は雨天中止
2	盛岡さつき祭り	6 月 7 日 ～6 月 9 日	盛 岡 市 上 田 公 民 館	「花と緑の街づくり」運動をすすめる「さつき祭り」(理事長名を冠した賞)に協賛した。

3	チャグチャグ馬コ・前祝い祭	6月2日	盛岡駅滝の広場・イオンモール盛岡	盛岡さんさ踊り振興協議会会員団体による手踊りと馬コが参加して本祭を宣伝した。
	チャグチャグ馬コ・行進大会	6月8日	鬼越蒼前神社～市内・盛岡八幡宮	【参加】 装束70頭 役員11頭 【パレード参加団体】 自衛隊, 県警音楽隊, PLバトントワラーズ, 民俗芸能(チャグチャグ馬コ手踊り, さんさ踊り) ※もりおかふるさとガイドと巡る「チャグチャグ馬コてくてくツアー」を実施。
4	第43回北上川ゴムボート川下り大会	7月28日	北上川(四十四田ダム～南大橋)	完走655艇 夏の誘客促進を図るため盛岡市を中心に実行委員会を組織して実施した。
5	第42回盛岡さんさ踊り	8月1日～8月4日	中央通, 市民文化ホール, 盛岡駅滝の広場	【参加出演者】35,500人 (内訳) 団体数253団体, 太鼓12,200人, 笛2,400人, 踊手等20,900人, 観客数1,491,000人
6	盛岡七夕まつり	8月4日～8月7日	ホットライン肴町	伝統ある七夕まつりに協賛した。
7	盛岡舟っこ流し	8月16日	明治橋上流	流舟・投松明などからなる伝統の送り盆行事を支援, 協賛した。 【舟数】大人舟13隻, 子供舟1 【打上げ花火数】約3,000発, 【来場者数】15,000人
8	盛岡秋まつり(山車運行)	9月14日～9月16日	市内一円	演題「恵比寿」, 見返し「金太郎」により14日219人, 15日235人, 16日198人, 3日間合計652人の参加を得て賑かに山車を運行した。
9	第16回もりおか雪あかり	2月6日～2月8日	盛岡城跡公園芝生広場, もりおか歴史文化館前広場ほか市内11ヶ所	盛岡城跡公園芝生広場・もりおか歴史文化館前広場をメイン会場に, 盛岡駅滝の広場を含む11ヶ所のサブ会場を, 雪像やスノーキャンドル等で彩った。 【ボランティア】 約446人 【来場者数】メイン会場 約25,000人 【雪あかり設置】メイン会場 約15,000個

10	第53回 いわて雪まつり	2月7日 ～2月11日	小岩井農 場まきば 園	みちのく五大雪まつりの一つとして盛岡市、雫石町、滝沢市の7会場で開催された「いわて雪まつり」に協賛した。雪像、ステージショー、スノーアクティビティ、かまくらジンギスカン、物産展など多彩に実施された。
----	-----------------	----------------	-------------------	---

5 ブランド振興事業

(1)文化イベント振興事業

盛岡市及び盛岡広域市町村の景観・人物・特産品等の素材を活かして、映画・テレビの映像化を推進するため盛岡広域フィルムコミッションの事務局としてロケ誘致及びロケ支援活動を実施した。

- ・映画「星屑の町」撮影支援 令和2年3月全国公開(ロケ地:一戸町・久慈市)
- ・映画「マルカン大食堂の軌跡」
- ・テレビ WOWOW「そして生きる」全6話&映画化も有り
- ・真央が行く NHK-BS ・監察医 朝顔 フジテレビ ・じゅん散歩 テレビ朝日
- ・「ロケ地フェア」2020年1月 於東京(毎年参加)

項目	平成31(令和元)年度		平成30年度		平成29年度
	実績	前年度比較増減	実績		実績
ロケ支援件数 (件)	61 (内訳):TV26 映画16 雑誌等19	8 15.1%	53 (内訳):TV27 CM9 映画13 雑誌等4		62 (内訳):TV37 CM10 映画12 雑誌等3

(2)その他ブランド振興事業

全国観光土産品連盟が実施する観光土産品推奨・審査制度を広く周知し、制度の活用を促すことにより優良な土産品生産の振興を図った。(公益財団法人岩手県観光協会が実施する観光土産品推奨・審査制度は平成29年12月末で推奨終了となった。)

6 観光資源活用事業

(1)東京事務所連携事業

盛岡市東京事務所及び東京ふるさと会等と連携し、首都圏での盛岡広域の観光情報及び物産をPRし観光・コンベンションの振興を図った。

7 玉山地域観光振興事業

(1)玉山地域観光振興事業

「第53回姫神山やま開き」行事を開催し、一年の安全登山を祈願した。

文京区・盛岡市友好都市提携記念の「啄木学級文の京講座」^{ふみ みやこ}、「啄木学級故郷講座」^{ふるさと}の催事を行い、石川啄木の作品に親しみ造詣を深めるとともに、首都圏、盛岡広域の住民に対し玉山地域の観光資源の宣伝に努めた。

No.	行事名	開催日・会場	参加者数	摘要
1	第53回姫神山やま開き	5月19日	約1,000人	主催：(公財)盛岡観光コンベンション協会，盛岡市
2	啄木学級文の京講座	7月5日 東京都文京区：文京シビックホール	333人	主催：盛岡市，文京区， (公財)盛岡観光コンベンション協会 共催：(公財)盛岡市文化振興事業団・石川啄木記念館，盛岡デー実行委員会， ○講演「啄木と私 盛岡と私」 講師/作家・浅田次郎氏 ○郷土芸能披露：「日戸神楽」 ※併せて，盛岡市民の文京区訪問ツアーを実施した。
3	啄木学級故郷講座	9月7日 旧渋民尋常小学校校舎	31人	主催：(公財)盛岡観光コンベンション協会 共催：(公財)盛岡市文化振興事業団・石川啄木記念館 後援：盛岡市 ○講演「友善が歌う啄木のうた」 講師/シンガーソングライター 田口友善氏 ○対談「啄木 IN 歌謡曲」 シンガーソングライター・田口友善氏 石川啄木記念館 森義真館長

8 観光客受入体制整備事業

(1) いわて・盛岡広域観光センター運営事業

盛岡駅構内南口2階において，国際観光振興機構のカテゴリー2（少なくとも英語で対応可能なスタッフが常駐。広域の案内を提供）として認定を受けたビジット・ジャパン案内所の「いわて・盛岡広域観光センター」を運営し，国内外からの観光客に盛岡及び周辺地域と岩手県内，北東北の観光情報の提供並びに観光客の相談，宿泊手配等，総合的な観光案内を行った。

2月からは，新型コロナウイルスの影響により，旅行を控える状況となったことから来訪者数が大きく減少した。

観光案内状況

項目	平成31(令和元)年度			平成30年度	平成29年度
	実績	前年度比較増減		実績	実績
センター来訪者数 (人)	37,645	▲1,716	▲4.4%	39,361	41,026
うち外国人観光客数 (人)	6,396	8	0.1%	6,388	5,635
問合せ件数 (件)	26,844	▲855	▲3.1%	27,699	28,818
宿泊送客数 (件)	1,183	▲300	▲20.2%	1,483	1,187

9 おもてなし観光推進事業

(1) 被災地復興支援誘客事業

チャグチャグ馬コ，盛岡さんさ踊り開催時に，盛岡駅前に臨時観光案内所を開設し，沿岸被災地等の観光情報を提供するとともに，これまで収集した復興支援に関する情報や県内主要観光イベント等の情報を観光文化情報プラザ等で情報提供を行い，盛岡地域及び沿岸地域への誘客を促進することにより復興支援を行った。

公2：国内外からのコンベンションの誘致・支援及び情報収集等コンベンション振興に関する事業

1 コンベンション誘致支援事業

(1) I M E 展事業

東京において開催された日本コンGRESS・コンベンション・ビューロー（JCCB）と日本政府観光局（JNTO）が共催する第29回国際MICEエキスポ（IME2020）へブースを出展し、盛岡MICE助成金など各種助成制度、支援内容、コンベンション施設等開催に必要な情報提供及び、本県観光資源（観光・物産・食）など当地の魅力をPRし、誘致活動を行った。

また、インバウンド向け商品を展開するバイヤーに対し、三陸地域エクスカージョン等誘致促進事業補助金を活用したアフターコンベンションやインセンティブ・インバウンドツアー等を提案し、県全体への波及効果を狙った商談、情報提供を行った。

「第29回国際MICEエキスポ（IME2020）」

期 日：令和2年2月26日

場 所：東京国際フォーラム（東京都）

来場者：858人

(2) コンベンション誘致対策事業

- ・首都圏の各学会・大会事務局を対象に商談・個別訪問し、パンフレット等により会場施設、盛岡MICE助成金等の助成・支援内容を説明するとともに、三陸地域等岩手県内へのアフターコンベンションプランを提案するなど誘致活動を行った。
- ・東北地区コンベンション推進協議会主催の「東北地区MICE誘致商談会」に出展し、会場・宿泊施設、各種助成・支援概要を紹介するとともに、観光・物産など開催地としての地域の魅力をアピールし、来場者へ盛岡市、岩手県内でのコンベンション開催を呼びかけるとともに、今後の誘致活動のための開催情報収集を行った。

東北地区コンベンション推進協議会（東北及び新潟の17団体で構成）

「令和元年度東北地区MICE誘致商談会」

期 日：令和元年12月12日

場 所：都市センターホテル（東京都）

来場者：20団体 27人

出展者：東北・新潟地区15団体

- ・地方都市コンベンション関連団体（(一社)つくば観光コンベンション協会、(公財)岐阜観光コンベンション協会、(公社)和歌山県観光連盟、(一社)長崎県観光連盟、(公財)新潟観光コンベンション協会、(一社)松本観光コンベンション協会、(公社)びわこビジターズビューロー、(公財)高松観光コンベンションビューロー）が開催する首都圏誘致活動事業へ参画し、誘致活動を行った。

「日本地球惑星科学連合2019年大会/JpGU-AGU2019」

期日：令和元年5月28～29日

会場：幕張メッセ国際会議場内（千葉県）

参加：51学会・協会等

「2019地方都市コンベンション関連団体合同ワークショップ」

期日：令和元年7月16日

会場：ホテルグランドアーク半蔵門（東京都）

参加：30団体 53人

令和元年度首都圏等での商談・訪問団体数：73 団体

- ・岩手大学, 岩手医科大学など地元大学を訪問して学会開催情報などを収集するとともに助成制度・支援概要を P R し, 誘致活動を実施した。
- ・地元主催者の MICE 開催意欲向上を目的に, 地元大学研究者や関係団体職員を招待し, 助成・支援制度などの開催に必要な情報提供を行うとともに, 関連業者が一堂に会し, コンベンション用サービスの展示・商談を行うコンベンションフェアを開催した。加えて県外参加者おもてなしのための盛岡の特産品などを使った地産地消オードブル, 地酒コーナーなどのユニークプログラムやミスさんさ踊りと伝統さんさの踊り比べ実演など地元色豊かなアトラクションの提案をした。

期日：令和 2 年 1 月 29 日

場所：ホテルメトロポリタン盛岡ニューウイング

(出展者：23, 来場者 27 団体, 47 人) 「岩手・もりおかコンベンションフェア」

(3) コンベンション支援事業

- ・歓迎ポスターの作製配付
歓迎ポスターを作製し, 市内商店街, 公共施設等に配付, 掲出することにより, 大会参加者へ歓迎の意を表するとともに, 市民への開催周知を図った。
- ・歓迎看板の作製設置
盛岡駅前東口バスプール内広告塔の歓迎用看板について, 作製費の一部助成を行い, コンベンション参加者へ歓迎の意を表するとともに, 市民への周知を図った。
- ・コンベンションバッグの提供
コンベンションバッグを会議資料入れ用として主催者へ廉価で提供し, 大会参加者の利用に供した。
- ・盛岡の飲食店と観光施設ガイドマップ「城下町もりおか おいしいマップ」の提供
大会参加者の観光促進を図るため, 当協会で作製した店舗利用での特典, 文化観光施設割引券を掲載した「城下町もりおか おいしいマップ」を提供した。

(4) サポーター派遣育成事業

各種学会及び大会等の受付や事務局補助, 観光案内等の業務に登録サポーターを派遣し, 主催者の負担軽減を図るとともに大会がスムーズに運営されるようサポートを行った。

また, 「MTCA サポーターの会」の活動に対して助成金を交付し, サポーターの資質向上のために行う研修会等の事業の助成を行った。

令和元年度サポーター登録者数：50 人

コンベンション支援状況

項 目	平成 31 (令和元) 年度			平成 30 年度	平成 29 年度
	実績	前年度比較増減		実績	実績
支援件数 (件)	89	14	18.7%	75	95
支援コンベンションの参加者数(人)	52,092	19,851	61.6%	32,241	54,924
支援内容					
コンベンションバック提供(袋)	10,297	1,067	11.6%	9,230	10,895
盛岡広域観光ガイド提供 (部)	16,340	526	3.3%	15,814	26,478
サポーター派遣 (件)	14	▲5	▲26.3%	19	22
〃 (延人)	136	▲61	▲31.0%	197	228
歓迎ポスター作製配付 (件)	10	2	25.0%	8	10
盛岡駅前広告塔看板製作設置(件)	3	0	0.0%	3	3

2 企画開発情報収集事業

(1) 各種情報収集連絡会参加事業

- ・岩手大学, 岩手医科大学等の地元大学及びコンベンション施設等の関係団体・機関約 700 件を対象に, 開催が予定される会議, 大会等についてのアンケート調査を実施し, 誘致・支援に活用するとともに, 収集した情報を一覧表化してホームページ等により公開した。
また, 東北地区コンベンション推進協議会総会(山形市)及び研修会(会津若松市)に参加し, MICE 誘致の為の情報収集・交換を行った。
- ・第 29 回国際 MICE エキスポ (I M E 2020) 開催前日の令和 2 年 2 月 25 日に金沢市, 静岡市, 高松市, 熊本市, 盛岡市のコンベンション推進団体による情報交換会 (5 C B 会議) を開催し, 各都市の開催実績をもとに, 今後お互いの都市で開催の可能性のあるコンベンションについて情報交換を行った。
(ただし, 今回熊本市は新型コロナウイルス感染拡大防止のため不参加)
- ・日本コンGRESS・コンベンション・ビューロー (J C C B) が開催するビューロー一部会へ参加し, 国の取組みを研修するとともに, 全国各地のコンベンション推進機関と誘致・支援に必要な情報交換及び現地研修を行った。

3 盛岡 MICE 助成金交付事業

「盛岡 MICE 助成金」の申請があった MICE 主催者へ助成金を交付し, 地域活性化を図った。申請 31 団体中 (辞退;5 団体, 交付対象外;4 団体) 22 団体 (参加者数 1,000 人以上が 7 団体) へ 1,405 万円 (前年 575 万円 で 69.3% 増) を交付した。

項 目	平成 31 (令和元) 年度			平成 30 年度	平成 29 年度
	実績	前年度比較増減		実績	実績
盛岡 MICE 助成金交付団体 (団体)	22	4	22.2%	18	26
盛岡 MICE 助成金交付金額 (万円)	1,405	575	69.3%	830	2,350
参加者数 (人)	14,799	7,779	110.8%	7,020	25,930

公3：自主企画事業の展開などによる観光・文化の振興事業

1 盛岡市観光文化交流センター（プラザおでって）運営事業

盛岡市観光文化交流センターにおいて自主企画事業を展開した。

(1) 自主企画事業実施状況

No.	行事名	開催日	入場者数	内容
1	おでってミュージックシアターvol.2「中の橋イーハトーヴ～賢治先生の音楽室～」	7月14日	142人	宮沢賢治の楽曲に語りを織り交ぜながら賢治の生涯を辿った音楽劇 【出演】伊藤ともん（脚本・歌）、大蔦茂樹、舛田由孝、古戸利幸
2	おでって芸能館 Vol.51 「民謡日本祝い唄づくし」	8月24日	108人	元号「令和」を祝い日本の祝い唄等の特集 【出演】三上紀子、北條真由美、山上衛、山本樹、佐藤竜雅
3	おでって芸能館 Vol.52 「盛岡の民俗芸能 令和に舞う」	11月10日	50人	【出演】永井大念仏剣舞保存会、築川高館剣舞保存会、日戸神楽保存会
4	第20回中津川べりフォークジャンボリー（共催事業）	10月13日～14日	501人	アマチュアミュージシャン達によるフォークの祭典
5	おでって短編シアター vol.1「岸田國士短編戯曲公演」	2月15日～16日	100人	日本の近代演劇に貢献した劇作家岸田國士の短編戯曲2本を上演 【出演】小山伊緒莉、山内朋美、河村瞳、田原かおり、佐々木優浩、及川麻紀、中村隼太

2 もりおか啄木・賢治青春館運営事業

国の重要文化財に指定されている同館の2階展示ホールにおいて自主企画事業を実施した。3月頃から新型コロナウイルスの影響により来場者の減少が見られた。

(1) 自主企画事業実施状況

【企画展】

No.	催事名	開催日	入場者数	内容
1	第83回企画展「喫茶は文化の宝庫展～時代を先駆けたハイカラ空間～」	4月12日～7月7日	7,867人	日本の喫茶文化の黎明から大正、昭和、そして平成へと至る時代の変遷を辿りながら、往時の喫茶店が果たした文化的役割と優れた芸術が育まれた背景を紹介

2	第 84 回企画展「山本淑子展 Flow」	7 月 13 日～ 10 月 20 日	6,356 人	盛岡市在住の画家山本淑子による 作品展示
3	第 85 回企画展「村上誠展 -深い森の伝説-」	10 月 26 日～ 1 月 19 日	3,363 人	盛岡市在住の画家村上誠氏による 作品展示
4	第 86 回企画展「森荘巳池展 -岩手初の直木賞作家の生涯-」	1 月 24 日～ 4 月 5 日	2,315 人	本県初の直木賞作家であり、宮沢賢治とも交流のあった森荘巳池の生涯を紹介

【コンサート】

No.	催 事 名	開催日	入 場 者 数	内 容
1	「ラトゥール・カルテット 結成 10 周年記念コンサート」	6 月 1 日	109 人	盛岡を中心に活動する弦楽四重奏楽団ラトゥール・カルテットによるコンサート
2	「アンディ・マイルス クロスオーバークラリネットコンサート」	7 月 30 日	99 人	ケルン放送管弦楽団首席クラリネット奏者のアンディ・マイルス氏をメインに、共演にクラリネット奏者大向佐保氏とピアニスト千菅道子氏を迎えたコンサート
3	「神谷未穂 & エマニュエル・ジラル デュオコンサート」	10 月 19 日	63 人	仙台フィルハーモニー管弦楽団コンサートマスターを務めるヴァイオリン奏者神谷未穂氏とチェロ奏者エマニュエル・ジラル氏によるデュオコンサート

3 もりおか歴史文化館運営事業

もりおか歴史文化館は、当協会と株式会社乃村工藝社が共同(もりおか歴史文化館活性化グループ)で運営を行っており、当協会では観光アテンダントを派遣し、「まちなか情報センター」及び「ミュージアムショップ」の案内機能を広く観光案内分野に活用した。また、南部藩をコンセプトとした盛岡市の歴史に触れる街歩き観光の拠点として、盛岡ふるさとガイドの効果的な運用を行いながら観光の振興に努めた。

平成 30 年度は絆まつりがあり入館者数は増加したが、平成 31(令和元)年度は前年に比べ減少した。3 月は新型コロナウイルス感染防止のため、館主催のイベントを中止とし、入館者数も伸びなかった。

項 目	平成 31 (令和元) 年度		平成 30 年度	平成 29 年度
	実績	前年度比較増減	実績	実績
入館者数 (人)	216,999	▲22,409 ▲9.4%	239,408	224,144

※開館日：平成 23 年 7 月 1 日

※令和 2 年 2 月 16 日入館者 200 万人達成

※開館以来の入館者総数 2,011,708 人

収1：施設の管理運営事業

1 盛岡市観光文化交流センター（プラザおでって）管理運営事業

盛岡市観光文化交流センター及びおでって共用施設部分について、指定管理者として管理運営を行った。2月末頃からは新型コロナウイルスの影響による利用客の減少が見られた。

(1) おでって全体の利用状況

項 目	平成31（令和元）年度			平成30年度	平成29年度
	実績	前年度比較増減		実績	実績
盛岡市観光文化交流センター（人）	104,838	▲1,742	▲1.6%	106,580	106,979
商業店舗（盛岡まちの駅夢街道）（人）	68,477	50,755	386.4%	17,722	1,320
もりおか女性センター（人）	26,484	1,367	5.4%	25,117	24,324
盛岡てがみ館（人）	5,886	102	1.7%	5,784	5,993
計（人）	205,685	50,482	132.5%	155,203	138,616

※盛岡市観光文化交流センターの利用者数は2階観光文化情報プラザの訪問者数を含む。

(2) 観光文化情報プラザの運営

盛岡市観光文化交流センター内の観光文化情報プラザにおいて、国内外の観光客及び修学旅行生等に盛岡市及び盛岡広域の観光情報の提供、街歩き観光の魅力を紹介したほか観光相談に対応するなど総合的な観光案内を行った。

項 目	平成31（令和元）年度			平成30年度	平成29年度
	実績	前年度比較増減		実績	実績
来訪者数（人）	36,327	5,586	18.2%	30,741	28,133
問合せ件数（件）	20,144	5,964	42.1%	14,180	18,196

(3) 盛岡市観光文化交流センターの利用状況

項 目	平成31（令和元）年度			平成30年度	平成29年
	実績	前年度比較増減		実績	実績
おでってホール（人）	18,493	▲2,399	▲11.5%	20,892	20,286
ギャラリーおでって（人）	11,557	▲2,149	▲15.7%	13,706	18,844
大会議室（人）	11,872	▲1,320	▲10.0%	13,192	13,235
特別会議室（人）	4,089	195	5.0%	3,894	5,060
第1会議室（人）	3,865	746	23.9%	3,119	3,767
第2会議室（人）	1,506	▲1367	▲47.6%	2,873	2,883
リハーサル室（人）	3,865	▲498	▲11.4%	4,363	6,315
おでって広場（人）	13,264	▲536	▲3.9%	13,800	8,456
計（人）	68,511	▲7,328	▲9.7%	75,839	86,772

2 もりおか啄木・賢治青春館管理運営事業

(1) 利用状況

国の重要文化財に指定されている同館の管理運営を行った。3 月頃から新型コロナウイルスの影響により利用客の減少が見られた。

項 目	平成 31（令和元）年度			平成 30 年度	平成 29 年度
	実績	前年度比較増減		実績	実績
入館者数 (人)	40,112	4,060	11.3%	36,052	36,123
うち修学旅行 (校)	159	44	38.3%	115	101
〃 (人)	3,220	860	36.4%	2,360	2,597
館内案内 (団体)	50	▲21	▲29.9%	71	53
〃 (人)	860	▲536	▲38.4%	1,396	1,068

3 もりおか啄木・賢治青春館喫茶事業

国の重要文化財に指定されている同館を訪れた観光客等の懇談、休憩所として、同館の 1 階において喫茶コーナーの運営を行ったほか、石川啄木、宮沢賢治に関する書籍や絵葉書、観光グッズ等を販売した。

収 2：収益に関する事業

1 観光グッズ販売事業

盛岡市観光交流センター内の観光文化情報プラザにおいて、四季折々の盛岡の風景と祭りをデザインした名刺台紙、絵葉書等を販売し、盛岡の魅力を広く紹介した。

2 ホテル旅館宿泊斡旋事業

観光客の利便性を図るため観光文化情報プラザにおいて、ホテル、旅館の紹介を行った。

項 目	平成 31（令和元）年度			平成 30 年度	平成 29 年度
	実績	前年度比較増減		実績	実績
ホテル・旅館予約件数 (件)	2	▲1	▲33.3%	3	0

3 プレイガイド事業

コンサート、観劇チケットの販売及びチケット印刷業務を行い市民の文化活動を支援した。

項 目	平成 31（令和元）年度			平成 30 年度	平成 29 年
	実績	前年度比較増減		実績	実績
コンピューターチケットシステム取扱件数 (件)	26	▲3	▲10.3%	29	19
〃 (枚)	45	▲97	▲68.3%	142	76
その他委託チケット販売件数(件)	280	▲83	▲22.9%	363	327
〃 (枚)	1,486	▲358	▲19.4%	1,844	1,506

4 接遇研修事業

盛岡の観光資源の理解及び接遇研修について、賛助会員及び自治体、観光施設等観光関連機関・団体の職員、従業員を対象に接遇向上を目的として実施した。

開催日時：令和 2 年 2 月 20 日(木) 13 時 30 分～16 時 00 分

開催場所：プラザおでって 3 階「おでってホール」

実施概要：第 1 部 「盛岡芸妓鑑賞会」

《出演》盛岡芸妓の皆様

第 2 部 「新入社員向けマナー研修会」

《講師》山崎博子氏 (株式会社パネット)

参加者数：合計 延べ 155 人(うち賛助会員・推せんの店 39 人，観光関係者 80 人)
第 1 部 91 人，第 2 部 64 人

項 目	平成 31 (令和元) 年度			平成 30 年度	平成 29 年度
	実績	前年度比較増減		実績	実績
延べ参加者数 (人)	155	8	5.4%	147	238
うち第 1 部 (人)	91	4	4.6%	87	120
うち第 2 部 (人)	64	4	6.7%	60	118

5 観光カレンダー作製・配付事業

平成 31 年度は 1,800 部作成し、賛助会員や関係団体に配布したほか情報プラザを含む市内 12 か所に委託販売を依頼し、販売部数は 208 部であった。

6 推せんの店標識貸与事業

賛助会員については、当協会の事業活動に賛同いただける個人・法人から会費を通じて活動の支援をいただいております。事業所訪問やホームページ等による新規会員の募集・勧誘を行ったほか、賛助会員の飲食、土産物産、宿泊施設等の店舗の中から「推せんの店」として認定したほか、推せんの店マップによって訪問客が安心して利用できる店舗の普及、宣伝に努めた。(平成 31 (令和元) 年度は推せんの店マップ改訂版 5,000 部を増刷。)

項 目	平成 31 (令和元) 年度			平成 30 年度	平成 29 年度
	実績	前年度比較増減		実績	実績
賛助会員数 (人)	337	▲5	▲1.5%	342	356
賛助会費 (円)	15,765,000	▲240,000	▲1.5%	16,005,000	16,235,000
推せんの店店舗数 (店)	115	▲8	▲6.5%	123	136

7 芝水園事業

高松芝水園(釣堀)について、釣りを楽しむことによる憩いの場として管理運営を行った。管理者不在のため、令和元年 8 月半ばから休園とした(廃止を検討中)。

項 目	平成 31 (令和元) 年度			平成 30 年度	平成 29 年度
	実績	前年度比較増減		実績	実績
利用者数 (人)	1,844	▲1,034	▲35.9%	2,878	2,732
うち大人 (人)	929	▲527	▲36.2%	1,456	1,562
うち小学校児童 (人)	915	▲507	▲35.7%	1,422	1,170

8 その他（レンタサイクル）事業

市街地観光を推進するため観光客や修学旅行生向けにレンタサイクル事業（10 台）を展開した。

項 目	平成 31（令和元）年度			平成 30 年度	平成 29 年度
	実績	前年度比較増減		実績	実績
利用件数 (件)	154	▲51	▲24.9%	205	147
利用台数 (台)	287	▲33	▲10.3%	320	244

他 1：啄木新婚の家管理運営事業

盛岡市から啄木新婚の家の管理委託を受け同施設の管理運営を行った。

2 月頃から、新型コロナウイルスの影響により、入館者の減少が見られた。

項 目	平成 31（令和元）年度			平成 30 年度	平成 29 年度
	実績	前年度比較増減		実績	実績
入館者 (人)	15,744	▲948	▲5.7%	16,692	16,414
うち修学旅行 (校)	131	14	12.0%	117	128
〃 (人)	2,113	122	6.1%	1,991	1,930

事業報告の附属明細書

平成 31（令和元）年度事業報告の附属明細書について、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第 34 条第 3 項に規定する事業報告の内容を補足する重要な事項はない。